



日本共産党 中野あきと・事務所ニュース

# みどりと清流

中野あきと事務所

〒191-0041 日野市南平6-25-1

南平ビル1階

TEL・FAX 042-599-3350

発行責任者 小林 進

第181号

2017年  
11月号

しん 赤旗  
ぶん

日刊紙1ヶ月 3497円

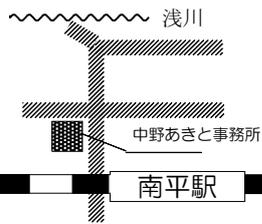
日曜版1ヶ月 823円

お申し込み 党南多摩事務所

TEL 042-374-4384

または中野事務所へ

法律・生活相談など  
お気軽にお立ち寄り下さい



来年2月11日告示・18日投票

## 日野市議選挙・5人決まる!



【左から】 中野あきと、ちかざわ美樹、山添拓参院議員、岡田じゅん子（新人）、清水とし子、大高哲史の各予定候補

日野市議選にあたって

### 「挨拶

7月の都議会議員選挙で  
はたいへんお世話になりました。  
した。

深刻化する保育園の待機  
児のこと、不足する介護施設、  
負担が重い介護費用の  
課題、ミニバスをはじめと  
した地域の公共交通の問題、  
小中学校校舎の老朽化、ト  
イレの改修・洋式化の問題、  
地域の公園リニューアルの  
課題など切実さを増す市民  
の皆さん暮らしの声、子育  
ての願いに何とか応えたい  
都政を動かせば市政も動く、  
暮らしを支える予算や政策  
を大きく充実させることが  
できると都政に挑戦しまし  
た。

あらためてご支援いた  
いた皆さんに心からのお礼  
とともに、当選にいたら  
なかつたことを重ねてお詫  
び申し上げます。

都議選後の4ヶ月あまり、  
ずっと支えていただいき  
たみなさんをはじめ党派を  
超えた方々まで、本当に様々  
なみなさんが、私の今後の  
身の振り方を心配してくだ  
さり、数多くの激励の声を

### 中野あきと

いただきました。心底あり  
がたく、しかし本当に申し  
訳なく、いろんな思いが錯  
綜し、うまく言葉で返し  
することができてきません  
でした。

でも、みなさんからいた  
だいた声を正面から受け止  
めさせていただきながら、  
悩み、考えさせていただい  
てきました。

先の総選挙では、安倍政  
権の終焉と立憲主義、個人  
の尊厳を大切にしたい  
政治を目指してたたかいま  
したが、野党共闘勢力の新  
たな議席増・前進を果たし  
たものの、私ども日本共産  
党自体は議席を減らすとい  
う結果となりました。

そして日野市政において  
は、厳しさをます市民生活、  
閉店や廃業が止まらず深刻  
化する地域経済、コミュニ  
ティーを、さらに追い詰め  
るような負担増とサービス  
切り下げの「第5次行財政  
改革」が断行されようとし  
ています。



2面へ続く

### 短信

オリンピック開催も数年  
後になっているが、永年  
「表彰式になぜ国旗をか  
かけるのか」の疑問を持っ  
ていた▼オリンピック憲

章では「オリンピック競技大会  
は、個人種目または団体種目  
の選手間の競争であり、国家間  
の競争ではない」と規定してい  
る。選手個人の競争なのに表彰  
式では国旗が揚り、国歌が演奏  
される。ちょっと矛盾している  
し、それが国家間の競争になり  
、それが国家間の競争になり  
、国歌発揚の場にとの考えにつな  
がっていく気がした▼新聞に、  
オリンピックでの「国旗・国歌」  
の見直しの議論があったという  
記事が載った。それによると何  
回かこの習慣の見直しを求める  
提案があり、1963年にはI  
OC総会で表彰式の国歌をやめ  
てファンファーレにする提案が  
あり、26票対26票の賛否同数で  
あったが、変更に必要な3分の  
2に達しなかった。70年代にも  
国旗をオリンピック旗、国家を  
ファンファーレにする提案があっ  
たが改定に至らなかつた歴史  
があるという▼オリンピックが  
国家間の争いに利用される苦い  
経験がある。国歌発揚などの歴  
史の逆もどりは決して許しては  
なるまい。私は先の提案に1票  
を投じたいが、皆さんはどう考  
えるでしょうか。(H)

# 値上げ・有料化・民営化ラッシュ！

この春に策定された「第5次行財政改革大綱」は、7月に実施計画がつけられ、いよいよ平成29年度から32年度までの4力年で実施に移されようとしています。

1面から

私は、市民の暮らし、一人一人個人の尊厳が大切にされる社会にしたい、この思いで、日本共産党の市議会議員として、都議会議員候補として全力を尽くしてきました。

## 市政に挑戦します

市民の暮らしや個人の尊厳に一層追い打ちをかけるような日野市政の動き、憲法の最高の価値である個人の尊厳を脅かす安倍政権による9条改憲の動きが強まる中、私は、あらためて市政に挑戦させていただく決心をしました。草の根、市民の暮らしに最も身近な市政の現場で、暮らしと尊厳を守る政治の実現へ力の限り頑張る決意です。あらためてお世話になります。心より、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

しかし、この計画の中身を見ると市民の暮らしや子育て、地域のコミュニティーに重大な影響を与えるものになっていきます。しかも、施策の当事者や関係者との協議や相談はありませ

この間、国も地方自治体も、日野市も、財政難や民間活力論を強調しながら、当事者や市民の声を汲み取ろうとせずに、もつと自助努力すべきだと増税や負担増、施策の切り下げを押し付けてきました。日野市では、すでに2次、3次、4次と負担増、切り下げを続けてきました。

その結果、市民の暮らしは厳しさを増し、連動するように地域の商店や産業も、廃店や倒産が止まらない悪循環を繰り返しているのが実態です。

今、日野市に求められるのは、3度にわたる行革が、市民の暮らしや地域経済に与えた深刻な結果を受け止めて、暮らしを支え、地域経済が再生するような施策や支援を着実に進めること、そのために不要不急の幹線道路計画や大規模な公共事業計画を総点検し勇気を持って見直すことだと考えます。

## 中野あきと

### 5次行革で検討・具体化される主な項目（一部）

- 国民健康保険税、都市計画税、ゴミ袋代の値上げ
- 保育料、幼稚園保育料、学童クラブ費の値上げ
- 公共施設、公園などに設置されている駐車場の有料化
- 無料駐輪場の有料化や有料駐輪場の値上げ
- 日野市が単独で補助している事業の見直し・削減・廃止
- 市立保育園、学童クラブ、市立幼稚園などの民営化
- 図書館のあり方の検討・民営化

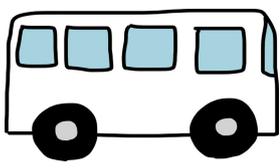


たわわに実る「御所柿」・南平

## ミニバス、ワゴンタクシーなど 安心の公共交通ネットワークの確立は急務！

「南平台の上は急坂で出歩くのが大変。何とかして」「平山循環はもっと本数を増やして欲しい」「南平5丁目は、高幡不動駅や南平駅に行くのが大変。しかも公共交通が何もない。本当に困っています」高齢化が進む中、丘陵地が広がる南平、平山地域は、狭い道でも入り込めるミニバスやワゴンタクシー網の拡充が切実な課題になっています。4月に行われた市長選挙でも、市政の重要な政策課題として市民的な関心も高まり、選挙後には大坪市長もミニバス等の充実を図っていかなければならないと認識を示すに至っています。

地域的にも時間的にも交通不便をなくしていくために、思い切ってミニバス、ワゴンタクシーを充実させることが急務です。



## 安倍改憲No! 全国3000万署名にご協力下さい。

安倍内閣と自民党は、来年の通常国会（1～6月）に憲法改正の発議を強行しようとしています。いま、全国では、人口の四分の一にあたる3000万人の声を届ける改憲ノーの「全国統一署名」の運動が行われています。日野でも45,000人をめざして、各界各層の人たちからなる「市民アクションひの」が結成され、多くの皆さんの協力を呼びかけています。

《2017年 12月の無料法律相談》  
市役所6階 共産党控室 午後1時～3時  
12月 14日（木）  
※予約が必要ですので、お申し込み下さい。

ご感想・ご意見を  
お寄せ下さい。

お詫び 10月号は総選挙のため休刊しました。